

令和5年度

坂東市の予算

「みんなのでつくる やすらぎと生きがい

賑わいのある都市「坂東」を目指して

令和5年度予算の概要

令和5年度の一般会計と5つの特別会計、水道事業会計、下水道事業会計をあわせた歳出予算は、365億7353万円で、前年度と比較して7億7364万6千円、2.2%の増となっております。市の事業の大部分を担っている一般会計予算は219億6千万円で、前年度に比べ7億8千万円、3.7%の増となっております。

市の財政状況については、一般会計市債残高は、徹底した歳出の見直しや適正化に努めた結果、ピーク時の平成30年度末の326億円から令和3年度末までに約46億円減少させることができましたが、地方債償還による公債費は、依然として高い水準となっているため負担が大きく、歳入についても、経済の先行きの不透明さは増大しており、厳しい状況が続くと見られます。歳出については、社会保障関連経費や老朽化した公共施設・インフラ等の維持保全に対応をしていくための歳出増加は避けられませんが、スクラップアンドビルドを基本とし、市民生活における安全安心の確保、子育て支援や教育、医療福祉の充実を図るため必要とされる施策を第一に考えた堅実な予算編成に努めました。

令和5年度 坂東市予算

会計名	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率(%)
一般会計	219億6000万円	211億8000万円	7億8000万円	3.7
特別会計	108億7917万円	108億6701万円	1216万円	0.1
国民健康保険特別会計	58億6000万円	58億7400万円	▲1400万円	▲0.2
後期高齢者医療特別会計	6億4660万円	5億9090万円	5570万円	9.4
介護保険特別会計	40億900万円	40億4900万円	▲4000万円	▲1.0
介護事業特別会計	607万円	591万円	16万円	2.7
農業集落排水事業特別会計	3億5750万円	3億4720万円	1030万円	3.0
小計	328億3917万円	320億4701万円	7億9216万円	2.5
水道事業会計	17億2267万1千円	16億7512万6千円	4754万5千円	2.8
収益的収入	12億7234万5千円	12億8945万6千円	▲1711万1千円	▲1.3
収益的支出	12億5813万1千円	12億6237万1千円	▲424万円	▲0.3
資本的収入	1579万円	1966万7千円	▲387万7千円	▲19.7
資本的支出	4億6454万円	4億1275万5千円	5178万5千円	12.5
下水道事業会計	20億1168万9千円	20億7774万8千円	▲6605万9千円	▲3.2
収益的収入	11億1440万3千円	11億2026万1千円	▲585万8千円	▲0.5
収益的支出	10億8297万6千円	10億4061万2千円	4236万4千円	4.1
資本的収入	7億902万6千円	7億8765万1千円	▲7862万5千円	▲10.0
資本的支出	9億2871万3千円	10億3713万6千円	▲1億842万3千円	▲10.5
合計	365億7353万円	357億9988万4千円	7億7364万6千円	2.2

ひとひとこ

新生児応援給付金事業

1400万円

より多くの方への子育て応援になるよう、第1子目から対象となる新生児応援給付金（新生児1人につき5万円）を支給します。

給食センター運営事業

3億9790万円

今後も懸念される物価高騰に対応するため、主食であるごはん・パン・麺への公費負担を大幅に増額する一方、給食費の値上げはせず、保護者の負担軽減を図るとともに、安全安心で美味しい給食の提供に努めます。

小・中学校施設整備事業

4億1042万円

学校施設の危険防止および安全な施設環境の維持を図ります。今年度から2か年かけて岩井第一小学校体育館改築工事を行います。

坂東清風高等学校魅力活力応援事業

125万円

市内唯一の高等学校である県立坂東清風高校の生徒に対し、授業関連の資格等取得のための受験料等の補助を行うことにより、目的意識をもった授業への参加や進学・就職に向けたキャリア形成支援、当校および地域の魅力向上を推進します。

コミュニティ・スモール事業

109万円

学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進します。

問財政課

0297(2)2182